



球磨ん文化財巡り NO.33

新聞記事を楽しむ!

NO.34



～さらっと新聞を読んだ一日～



湯前町指定文化財 蛇ん谷低層 湿原群落

この湿原は湖で大蛇が住みつき、蛇を見た人はやがて病気になる... 昭和36年熊本県下の先端を切って町保護条例をつくり湖の半分を埋め畜産センターをつくり、残りの湿原を保護されました。

昭和36年熊本県下の先端を切って町保護条例をつくり湖の半分を埋め畜産センターをつくり、残りの湿原を保護されました。

「くましえん ひな市」のお知らせ



球磨支援学校中学部・高等部では、将来の働く力を培うことを主な目的とした作業学習に取り組んでいます...

販売製品を紹介します。
・中学部紙工班：4月始まりカレンダー、卓上飾り、タペストリーなど
・高等部農園芸班：花苗、寄席植え、苗土など
・高等部窯業班：皿、茶碗、湯のみなど
・高等部工芸班：雛人形、ミニポーチなど ※全てフェルト製
・高等部木工班：ベンチ、木ボックス、ミニプランターなど

暖談なあ
平成15年に地名研究会が中心になって編集されたらぎ文化財が... 蛇ん谷低層 湿原群落

青森からのお客さんもあり、大人数の賑やかな餅つきを終え、おせち料理を囲みながら新年を迎えた。それから6日、家族もそれぞれ自宅に帰り、3人の生活が始まった。今日は、早朝からストーブ用の薪を作り、バドミントン仲間の中原歯科医院(中原先生)で定期検診と治療を受け、西米良に向かった。西米良では明和3年に連判騒動で引責した忠吉の墓参りと、古川教育長から川北忠吉や菊池氏についての話を伺い、菊池記念館で資料を見学して自宅へ帰宅した。夕食後、小田和正の「ラブ・ストーリーは突然に」「あの日、あの時、あの場所で君に会えなかったら、僕等はいつまでも、見知らぬ二人のまま...」を聴きながら、前日の新聞をさらっと読んだ。その中の、年始インタビュー加山雄三【若大将80歳 音楽は親友～感謝の心で今を心強く】の記事で、「自らを生かす人との出会いには、法則がある。『ポジティブな人の周りにはポジティブな人が寄ってきて、ポジティブな仕事ができる。僕は明るい方が好きでね』。また、前向きな理由は、『昔ながら新年を迎えた。それから6日、家族もそれぞれ自宅に帰り、3人の生活が始まった。』『一番尊いことは人のために奉仕し、決して恩に着せないこと』。『享樂からは失うことが多く、苦しみからは得ることが多い』。テレビを見ていても、心に触れた言葉はすべて書き取る。『自分のアンテナを広げていけば、心に引っかかる何かがある。全てが学びになる。人が本当に困った時、天は愛の手を差し伸べてくれる気がしてならない。それをつかむのも、つかみ損ねるのも自分。チャンスを逃さないように常に心していなければと思います』と語られた内容が心に残った。明日は、心に残った言葉を思い浮かべながら、加山雄三の「君といつまでも」「お嫁においで」「海その愛」をレコードで聴くことにした。そうこう考えていると、「明日、青森に帰ります。餅つき楽しかったです。」との電話が宮崎の子どもの所からあった。そんな一日だった。(原稿提供：多良木高等学校 川北禎一先生)



竿頭綬を受賞



多良木町消防団第7分団(久米5区、6区、9区)が1月7日の出初式で、熊本県消防協会より、竿頭綬(功勞により表彰を受けたときに、団旗の先端につける旗が授与される)の表彰を受けました。受賞した7分団の三浦敬弘分団長は「地域の方が予防消防に協力していただいたおかげ。これからも地域の皆様の生命、身体、財産を守っていけるように、消防活動に力を入れていきたい」と気持ちを新たにしていました。

多良木警察署だより

厳冬期の交通事故防止について

厳しい寒さが続きますが、安全運転を心がけましょう

1 道路の凍結に注意

- ・早めのタイヤ交換や、タイヤチェーンの装着を！
・路面状況が刻々と変化することを認識し、スピードの出しすぎに注意！
・歩行者や自転車のそばを通過するときは、安全な間隔を取りましょう！
・車間距離を普段の3倍以上取り、合図を早めに、ゆとりある運転を！



2 前照灯の点灯

- ・冬は日照時間が短くなります。
・夜間はもちろん、朝夕や悪天候時にも前照灯を点灯し、事故防止に努めましょう。



3 歩行者は

- ・滑りにくい靴を履き、歩幅を小さくするなど、滑らないよう注意を！
・積雪により道幅が狭くなるので、車の動きを確認し、むやみに車道を歩かないように！

(原稿提供：多良木警察署)